



栄えある受章 おめでとうございます



旭日小綬章

地方自治功労
木田 久主一さん (70)
(河内町)
元 鳥羽市長

鳥羽市議会議員、三重県議会議員を経て、平成17年から鳥羽市長として3期12年に渡り、子育て支援策の強化や入湯税の導入、鳥羽マルシェの建設などさまざまな施策を実現し、市の発展に尽力されました。

受章の声

市議、県議、市長、すべての職務において精一杯取り組んできました。市民の声を聞き、職員とともに多くのことが実現できました。自分のひらめきも活用したと考えています。苦労も多かったですが、それ以上のやりがいがありました。

職務を全うできたのも、家族や後援会、関係者のみなさまからのご支援の賜物であり、大変感謝しております。

今後は自宅の裏山を、みなさまにしだれ桜を楽しんでもらえるよう、きれいに整備したいと考えております。

Toba city

まちの話題



新しい名産品「海藻酢」に期待

5月15日、やま栄水産の海藻酢（メカブ酢、アカモク酢）が完成し、代表の山下栄造さんが市長を訪問しました。

海藻酢は鳥羽で収穫されたメカブやアカモクを酒麴と発酵させて醸造した全国でも珍しい商品で、市はこれまで6次産業化活動支援事業補助金などで支援を行ってきました。

山下さんは「それぞれの風味があり、熱を加えると香りや味も変わるのでさまざまな料理で使ってほしい」と思いを語ってくれました。

酢の物、酢飯、しめ鯖などへの使用や、4～5倍に薄めて飲むこともできます。



東京都自由ヶ丘学園高校
山口太一さん

松阪工業高校
中本公平さん

鳥羽出身の先輩たちが快挙

4月14日・15日、神奈川県横浜市でJOCジュニアオリンピックカップ・全日本ジュニアレスリング選手権大会が開催され、鳥羽・ジュニアレスリングクラブ出身で松阪工業高校2年の中本公平さんと東京都自由ヶ丘学園高校1年の山口太一さんがそれぞれ3位入賞を果たしました。



いそひまち

5月7日、磯日待という海女の安息の日に相差町で石神さん春祭りが行われました。女性の願いを一つは叶えるといわれている石神さんの新本殿前には海女や女性たち60人が集まり、大漁や大願成就を願いました。

その後、男衆が女性たちの労をねぎらうため、カンパチや伊勢まぐろの刺身、焼きガキやサザエ、伊勢海老汁、炊き込みご飯などたくさんのごちそうをふるまいました。

石神さん春祭りで豪華なおもてなし